

JAI TI 3

Japanese Agricultural Inservice Training Institute

JAITI とは、「日本農業研修場協力団」の英文、

Japanese Agricultural Inservice Training Instituteの頭文字の略で「ジャイチ」と呼びます。1989年、農業を生活基盤とする、アジア・アフリカ諸国の農村地域社会の人々が、「生きる根幹」の食料を安定確保することで、生活の中に基礎的な教育と公衆衛生に目を向ける脊柱を持ち、健康で、自立心豊かな地球上の「友」になることを願って、活動が展開されています。

発行 フィルム 発行人 菊池 淳介
住所 〒386-05 長野県小県郡武石村沖456
TEL0268-85-3465 FAX0268-85-3583

事国に、確実な受皿を置く必要があるとの観点より、当初から事務局を、カトマンズに開設してました。この事務局も、四月に、ネパール政府より、法人認可を受けました。

この流れの中で、次頁に詳細を載せましたが、奨学金の提出を引受けることで、青少年へ教育の機会を贈つて下さる方、教壇の足りない学校を建て、建設資金を置いてきた方、昨夏の体験学習の旅に参加して、自らの人生を、見直す旅に飛び発つた少年、シンバンジャンの学校設立趣意と共に鳴下さり、この学校の為にと指定して、建設事業費を

最初に、ジャイ子を支援下さっている皆様方に、衷心より御礼申しあげます。
お蔭様で、様々な展開で活動出来ております。

資金は、これで充分ではありますんが、不足するところは、ジャイオ設立当初より、強力に後援下さっている。小林栄・みよ子ご夫妻様からの援助を得て、方、必要な都度、地元長野県は素より、愛知、静岡、神奈川、東京、埼玉、等々

人々の、直の言葉から、ไซチをご理解戴けましたら、大変嬉しく存じます。”

寄附して下さる方、ジサイチの農場と学校訪問の旅に参加して、情報収集的な現代文明社会においても、やはり「百聞は一見に如かず

料の蓄積も出来、次なる展開に移り始めました。U.N.D.P.(国連開発計画機関)からも期待され、成果が出来た時点で、技術移転も約束しています。

声、見返りを求めて、白らの意志で、自己責任で参加を、貴いて下さつてある現況は、ジャイチの誇りです。財團法人化作業は、長野県を窓口として、現在細部の詰めの段階に入つております。次号には、「設立認可を受けた」の、開報をお届け出来ると思います。

内地より、手作業で運搬して下さる方々の、奉仕作業費の出費が少ないこともあります。実定、充実した運営が出来て

今日の ジャイチ



ることにもなりました。

なります。

ネバールからの 最新情報

今年度は、是等の各事業に、郵政省の「国際ボランティア財金」(寄附金)を算入して、行ないます。事務局長　菊池健介

二十ドルになりましたがね。飛行機会社も、ロイヤルネバール社一社だったのが現在は、合計三社になりました。国内便のみですが。しかし、これで今迄外国人旅行者が難しかった、安全確保も容易になりました。

たが、今は出来ます。
　　外国の方が、我国を訪問する時に必ず必要な査証ですが、以前は、入国時に申請して取得すると、十五日間で、たが、今は三十日間です。

ルードルの両替率は、ネバ
ル人約四一ルピー、外國
人約四七ルピーです。

4

しかし、これで今迄外国人旅行者が難しかった、支那の確保も容易になりました。

二十ドルになりましたがね

たが、今は出来ます。
　　外国の方が、我国を訪問する時に必ず必要な査証ですが、以前は、入国時に申請して取得すると、十五日間で、たが、今は三十日間です。

ルードルの両替率は、ネバ
ル人約四一ルピー、外國
人約四七ルピーです。

4

四四

卷之三

卷之四

四月のカトマンズで、ジャイチの地味ではあるが確かな歩みを象徴する出来事があった。ネパール政府からジャイチ・ネバールが法人として認められたのである。その折、カトマンズに滞在していた私も、ジャイチが刻む歴史の一場面に立ち合っているのを感じていた。インド大使館横の事務所に集まつたスタッフに私も混じっていたのである。許可書を手にもつて見るジャイチ・ネバールの責任者のナワーンさん。「こ

の一枚にどれだけ時間と手間をかけたことか」と事務局長の菊池さん。その響きには過去へのこだわりは微塵もなく、ジャイチの新しい歩みへ目が向けていた。

新しい家族が出来ました

玉木 衛

昨年の六月三日に始めて訪れたカカニの農場でした。その時見た五月下旬の雹による被害、カカニの雹はどのようなものかと、今年は五月二十四日と六月五日の間滞在しました。しかし、今年の天候は昨年と異なり雹もなく、五月末に若干の雨は降りましたが、晴天続きの毎日で、夕方の灌水作業に追われる毎日でした。

今年は特に降雨が少なく二月中旬の小雨以降は四月下旬まで一滴の雨も降らなかった。今年の作付計画は、現地の水資源を利用してホースで高圧洗浄を利用してホースで

私がネバールに本当に興味を持ったきっかけは、昨年十一月のジャイチ・ファーマーへの参加であった。ジャイチ・ツアーカーの素晴らしい本物であつた。私の人生

と決めた旅であつた。そして、カトマンズに慣れてきた。ジャイチの奨学金制度は

独特のものであり、その特徴は次の二点にある。(1) 提供者と受給者が基本的に親子関係を結ぶこと。妻子と同様に待遇することが前

提(2) 提供期間は小学校卒業後の進学から最終学校卒業(修了)まで続ければ、社会人となる時終了する。

これまで、カトマンズに慣れてきた。カトマンズに慣れてきた。ジャイチ・ネバールで実践する教育プログラムの基本理念への大変強い共感が存在していた。スタッフから伝わってくるのは

「スなど播种、タマネギの試作も予定しています。始めて栽培したイチゴも品種によ

り、去年末に植えたカラマツ、桑も新葉を出しており、今春播種した

マツ、トドマツ、ギンナン、唐カエデ、山もみじ等も苗床で生育し

ており、現在では春や秋のジャイチファーマーにご夫婦で参加。懇親会がある。そこで、春休みに単独でネバ

ール再訪。研究課題を手本として、重点作物を中心に進めています。これまで栽培されている作物を一度見たいと思います。野菜の試作、樹木の育苗等



て、この旅に至る四ヶ月は、とても浮わついた感激などどこにもなく、いつとはなくジャイチに対して何が出来るのだろうかと考え始めたのである。

そのファームから帰つて四ヶ月。再度私は、なつかしの

さで、カトマンズに慣れてくれる。ジャイチ・ネバールで実践する教育プログラムの基本理念への大変強い共感が存在していた。スタッフから伝わってくるのは

「スなど播种、タマネギの試作も予定しています。始めて栽培したイチゴも品種によ

り、去年末に植えたカラマツ、桑も新葉を出しており、今春播種した

マツ、トドマツ、ギンナン、唐カエデ、山もみじ等も苗床で生育し

ており、現在では春や秋のジャイチファーマーにご夫婦で参加。懇親会がある。そこで、春休みに単独でネバ

ール再訪。研究課題を手本として、重点作物を中心に進めています。野菜の試作、樹木の育苗等

の一枚にどれだけ時間と手間をかけたことか」と事務局長の菊池さん。その響きには過去へのこだわりは微塵もなく、ジャイチの新しい歩みへ目が向けていた。

私がネバールに本当に興味を持ったきっかけは、昨年十一月のジャイチ・ファーマーへの参加であった。ジャイチ・ツアーカーの素晴らしい本物であつた。私の人生と決めた旅であつた。そして、カトマンズに慣れてきた。カトマンズの現状について色々と教えて頂くよくなつた。

特に興味を引いたものの一つに教育プログラムがあり、一つに教育プログラムがある。一つは、ボランティアの大原則である「決して代價を求めるない行為」の確認である。物質的代價だけではなく、精神的面での代價を求める、それを自成とすることであつた。

ジャイチの奨学金制度は、親子関係を結ぶこと。妻子と同様に待遇することが前

提(2) 提供期間は小学校卒業後の進学から最終学校卒業(修了)まで続ければ、社会人となる時終了する。

